

用語解説

自然科学編

■ リポジトリ（機関リポジトリ）

大学や研究所などの学術雑誌論文や研究報告、紀要など、さまざまな資料を収集してメタデータとともに保存し、学内外に提供するシステム。

■ T細胞

免疫を担うリンパ球の一種。骨髄の造血幹細胞に由来し、胸腺中で分化して成熟T細胞となり、末梢リンパ組織へ移行する細胞¹⁾。成熟T細胞の一部は、受容体を介して異物の情報を受けとると、機動型のT細胞へと活性化し、ウィルスに感染した細胞を破壊したり²⁾、がん化した細胞などの除去を行っている。

■ サラミ論文

1つの研究を複数の小研究に分割したいいくつかの論文のこと。サラミは薄く切って分割して食べる場合が多いことから、この名前がついた。「1つの研究を小研究に分けてはいけない」のではなく、「本来1つの論文として出すべき論文を、複数の論文に分けてはいけない」という理解にもとづく。

サラミ論文は業績の水増しになるだけでなく、全体としての研究意義の把握がしにくくなり、他の科学者に無用な手間暇をかけさせるといった点からも問題視されている。また、論文に限らず、上記の行為が行われたものが出版物として出版される場合、「サラミ出版」と言われ、研究倫理上の問題ある行為の1つとされている。

■ 発酵成分

乳酸菌などの微生物が発酵により作り出す、有機酸やアミノ酸などの成分のこと。

■ Unpublished

未投稿の論文や未公開の情報であることを示す書き方で、このほかにもデータ未記載 (data not shown)、投稿予定 (to be submitted)、未発表 (private communication) (personal communication) などの示し方がある。なお、クラウド使用により補足資料を大量にアップロードできるようになった現代において、「unpublished」「data not shown」「personal communication」といった表現を認めず、代わりに「supplementary information」としてデータを掲載す

るよう指示する雑誌が増加している。この傾向はデータの透明性と再現性を重視する科学研究の動向と一致しており、研究者は注意する必要がある。

出典

- 1) 岩波生物学辞典第5版. 岩波書店. 2013, p.951b.
 - 2) オックスフォード生物学辞典 (A Dictionary of Biology, FIFTH EDITION) . 朝倉書店. 2014, p.330.
-